

※下線部は第1期総合戦略からの変更点

1 結婚・出産・子育て・子どもの学びの環境づくり

安心して子どもを産み育てられる環境が整い、次代を担う子どもたちを育む環境づくり

(1) 結婚・出産・育児などの支援

- ・ 子ども子育て総合支援センターの利用促進
- ・ 子育てに係る経済的支援
- ・ 子育てに関する情報発信
- ・ 婚活支援
- ・ 親と子の健康づくり推進

(2) 児童生徒の教育支援

- ・ ICT教育の充実
- ・ 子どもの基礎学力向上
- ・ 英語教育の充実
- ・ 高等教育機関と連携した教育
- ・ 郷土愛を育む教育
- ・ 市政に関する情報発信
- ・ 自己肯定感の醸成
- ・ 家庭や地域での教育の充実

2 地域のしごとづくり

意欲のある人誰もが個性や能力を生かして生き生きと働ける安定した雇用と働きやすい職場環境を創出する

(1) 地域産業活性化、新産業の展開

- ・ 未来技術の活用（5G、ICT、IoTの利用促進）
- ・ 産学官連携の推進
- ・ 企業誘致の推進
- ・ 新たな企業団地の整備
- ・ 創業支援
- ・ 射水ブランドの発信
- ・ 6次産業化推進

(2) 安心して働ける雇用環境の整備

- ・ ワーク・ライフ・バランスの推進
- ・ 勤労者の福利厚生充実
- ・ 人材不足、担い手不足に対する支援

3 市の魅力を内外に発信し、新しい人の流れづくり

「来てよかった」「また来たい」「住んでみたい」「住み続けたい」と感じられる魅力をつくる

(1) 移住・定住への支援

- ・ 移住に関する情報発信
- ・ 住宅取得への経済的支援
- ・ 住宅情報の提供
- ・ 空き家の有効活用

(2) 人を呼び込む仕組みづくり

- ・ 関係人口（移住せずともその地域と関わりを持つ人）の創出・拡大
- ・ スポーツ環境の整備
- ・ 情報発信の強化
- ・ 体験型観光の推進

(3) 快適な交通環境の整備

- ・ 小杉駅周辺の環境整備
- ・ 公共交通の利便性向上

(4) 高等教育機関等と連携した若者定着促進

- ・ 若者の市内定住を推進
- ・ 学生の地域活動への参画

4 安全で安心して暮らせる時代に合ったまちづくり

人が育ち、人が輝く、市民が主役のむだのないまちづくり

(1) 安全・安心で持続可能な暮らしの創造

- ・ SDGs（持続可能な開発目標）の実現に向けた取組
- ・ 住宅団地のリノベーション
- ・ 地域医療体制の充実
- ・ 地域の防災力の強化

(2) 誰もが活躍できるコミュニティづくり

- ・ 多文化共生の推進
- ・ 高齢者の健康づくり支援
- ・ 地域づくりを担う人材育成

(3) 行政の効率化・連携強化の推進

- ・ 民間との協働を推進
- ・ とやま呉西圏域連携中枢都市圏での取組強化
- ・ ストックマネジメントの強化